

横須賀地区栄養士連絡協議会

神奈川県

活動期間：11年

地域の管理栄養士・栄養士の連携と多職種協働による、
あらゆる世代の住民とつながる食育活動～それぞれの特性をいかして～

管理栄養士・栄養士の個々の特性を生かした あらゆる世代へ向けた食育活動

横須賀地区栄養士連絡協議会（以下、横栄協）は、地域の管理栄養士や栄養士が職場の垣根を越え、地域住民の健康増進を「食」を通じて支援する活動を展開しています。それぞれの管理栄養士が持つ専門性や特性を活かし、子どもから高齢者までの幅広い世代に加え、災害時も想定した食育活動を行っています。また、多職種との連携を重視し、地域住民への包括的なサポートを実現することも、横栄協の大きな特徴の一つです。



地元農家協力による
地産地消料理教室



地元商店街で食育イベント

横須賀地区嚥下調整食分類早見集の作成

急速に進展する超高齢化社会に対応するため、地域の高齢者が病院・施設・在宅を移動しても「食べる楽しみ」を途切れることなく支援する取組として、「横須賀地区嚥下調整食分類早見集」を発行しています。この早見集は、地域の病院や施設で提供されるさまざまな食形態を分類したもので、高齢者本人やご家族、関連職種の皆さまに対し、入院・入所中の食事形態に関する情報を適切に提供することを目的としています。現在、内容のさらなる充実を図り、第4版が発行されています。



早見集



多職種による官能評価の様子

様々なツールを活用した食育

横須賀地域の野菜を活用したレシピの開発や新聞の発行に加え、YouTubeやInstagram、Zoomなどのデジタルツールを活用した食育講座も展開しています。また、薬膳や地産地消をテーマとした料理教室や、日本栄養士会が実施する「栄養ワンダー」企画による食知識の普及啓発活動など、多岐にわたる食育活動に取り組んでいます。これらの活動では、地域の公民館や大学だけでなく、地域貢献の一環として無償で貸し出しているショッピングモールなど、地域資源も積極的に活用しています。



コロナ禍の食育講座



この度は、このような栄誉ある賞をいただき、会員一同、心より御礼申し上げます。横栄協の特徴は、病院、高齢者施設、薬局、企業、大学など、さまざまな職域の管理栄養士・栄養士がそれぞれの得意分野や能力を活かし、多職種連携を通じて地域住民の健康増進や「食べる楽しみ」の支援に取り組んでいる点にあります。今後も地域の課題に寄り添いながら、食育活動を積極的に展開していきたいと考えております。

横須賀地区栄養士連絡協議会
会長 駿藤 晶子